

農業委員の募集に係る申込者の情報(受付順)

団体による推薦

【令和7年12月18日現在】

被推薦者（推薦を受ける者）										推薦者					
氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者区分	農地利用最適化推進委員への推薦・応募状況	名称	代表者の氏名	活動の主たる目的	構成員の数（人）	構成員の資格・要件	推薦理由
				年月日	職名・経歴等	営農類型	耕作面積等								
カネコ 金子 ジュンイチ 順一	男	63	農業	H5.4.1～ H5.4.1～R6.3.31 H30.4.1～R6.6.30	兼業農家として開始、現在に至る ゴルフ場、コース管理勤務 大日向カントリークラブ管理グリーンキーパー任命	水稻	140a	認定を受けていない	推薦していない	鹿子畑行政区	遠藤秋雄	住民と行政の連絡調整、地域活動の推進	140	鹿子畑行政区内に住所を有する者	金子順一氏は高校を卒業後、車が好きで職業訓練所で整備士としての知識を学び、整備士としての合間に父親の営む農業を手伝い、32歳の時に父親の他界と共に、兼業農家へと変更した。30年 間農業運営の実績を持ち、農業に関する知識は抱負で、地元の方々と休耕地の在り方など話あい、また、後継者の担い手不足では、自ら後継者がいないため、少しでも休耕地を減らすために、担い手不足の方々のお手伝いもしています。これからの地域農業運営についても話あい、農業を思う心は熱く、前向きな姿勢は誰にも負けないかと確信しております。 又、地域のためにボランティア活動も積極的に参加して地元の 農地や道路などの不便な場所は先頭に立って整備し、行政区の役 員も前向きに引き受け協力するなど、信頼を得ています。 平成21年に設立された鹿子畑上地区集落営農組合や鹿子畑上地区資源保全会の運営にも設立当初から携わり、会計を任されるなど、積極的に活動を行い鹿子畑の農業や鹿子畑行政区にも多大な 貢献をしています。 この様な意力的な取り組み状況により金子順一氏を、鹿子畑行政区役員会で検討・協議の結果、農業委員会委員として適任であると決定したことから推薦いたします。
ヒルタ 蛭田 ヒロユキ 博之	男	60	農業	～H16年12月31日 H17年1月1日～	栃木BMW株式会社退社 農業に従事	露地野菜、施設野菜、（イチゴ、茄子、胡瓜）	80a	認定中	推薦していない	上河戸自治会	小川 圭一	区域内の住民相互の交流・連絡・美化・清掃等区域内の環境の整備等	111	区域内に住所を有する個人等で会費を納めるもの	蛭田博之氏は、現在、さくら市農地利用適正化推進員並びに上河戸農区の農業推進委員を務めており、常に幅広い見地から物事を客観的に分析し、公平な判断を行うなど、地域の信頼を集めている方です。 また、蛭田博之氏は、平成17年から農業に従事し、農業に対する知識も豊富で、農業に対し意欲的、情熱的に取り組んでおります。以前から、農業者の高齢化や担い手により、市内農地の不耕作知化、遊休化が進んでいることに危機感を抱き、現状の改善に強い意欲を示すなど、農業振興に取り組む地域のリーダー的存在であります。 現在、妻とともに農業経営をしていますが、繁忙期などは臨時的な労働者を雇い入れていることから、委員に任命されたとしても、自らの農業経営に支障をきたすことなく委員の業務を遂行できる状況にあります。 以上のことから、農区役員会並びに自治会役員会での検討、協議の結果、委員に適任であると決定したことから推薦いたします。
カルベ 軽部 トシノリ 俊典	男	54	農業	S62年4月1日～H2年3月31日 H29年7月20日～R2年7月19日	栃木県立宇都宮農業高等学校 さくら市農地利用適格化推進委員	水稻、施設野菜、（水稻・麦・春菊）	1,800a	認定中	推薦していない	下河戸南行政区	花谷 稔	自治会の運営		下河戸南区内に住所を有する者	軽部俊典氏は、地域の役員も歴任し、在任中は客観的に物事を分析し常に公平な判断を行うなど、地域の信頼を集めている方です。 また、軽部俊典氏は、15年以上農業に関する仕事をし、農業に対する知識も抱負で農業に対し、意欲的・情熱的に取り組んでおり、以前から農業者の高齢化や担い手不足により、市内の農地の遊休化が進んでいることに危機感を抱き、現状改善に強い意欲を示す等農業に取り組む地域のリーダー的存在です。 現在、軽部俊典氏は、父母と3人で農業を営んでいます。54歳と、まだ若く、農業に専従していることから、軽部俊典氏が委員に任命されたとしても、自らの農業経営に支障をきたすことなく委員の業務を遂行できる状況にあります。 以上のように軽部俊典氏は、下河戸南役員会の検討、協議の結果、委員に適任であると決定したことから推薦いたします。